令和8年度 狭山市農業委員会の委員候補者の推薦及び応募状況（最終公表）

推薦（法人・団体）

推薦を受ける者								推薦する法人・団体							特記事項
番号	氏名	年齢	性別	職業	経歴	農業経営の状況	認定農業者の別	名称	代表者氏名	目的	構成員数	構成員資格	推薦理由	農地利用最適化推進委員を併せて推薦しているか	
1	大野　明人	65	男	農業・不動産管理	昭和56年3月　埼玉県農業経営大学校卒業後、園芸農家として就農。 平成元年10月　新たな農業経営として、園芸直売所「沙耶花園」を開業し、生産販売を行う。 平成26年　園芸関係は廃業し、現在は野菜・草花の生産販売を行う。	野菜・草花の生産販売と共に、入間川用水組合長として活動	認定農業者でない	入間第二用水土地改良区	理事長　安藤　俊吾	土地改良法に基づく土地改良事業を実施し、農業生産基盤の整備及び適正な維持管理を以て、農業生産の向上並びに構造改善に資することを目的とする。	998人	土地改良法第3条による資格者	長年地域農業の発展に貢献し、現在は入間川用水組合長とし、また入間第二用水土地改良区においては、第１区配水ブロック（入間川・奥富地区）代表として活動している。	推薦していない	
2	清水　芳則	57	男	農業	農地利用最適化推進委員　１期 農業委員　１期	露地野菜を中心とした農業を経営し、主に里芋・枝豆・ほうれん草・小カブなどを栽培	認定農業者である	ＪＡいるま野入曽支店 北入曽支部	關口　昌史	生産や消費活動の相互扶助・共同によって、その経済的社会的地位の向上を図ることを目的とする。	155人	正組合員	農業経営に従事し、地域農業の振興に関心が高く、狭山市農業の発展に寄与すると思われる。これまでの農業経験、職歴、実績などから地域の信頼を得ている。農業技術の習得の普及に長年精力的に取り組み、知見を有し人望も厚い。	推薦していない	
3	吉田　明美	59	女	農業	堀兼若葉会　役員 女性部ライムの会　会長	1haの畑に、里芋を中心にじゃがいも、さつまいも、ほうれん草を栽培	認定農業者でない	ＪＡいるま野上赤坂支部	松本　雅実	ＪＡいるま野と共に支部員相互の連携を図り、豊かな地域農業の発展を目指すことを目的とする。	113人	正・准組合員	農業経営に継続して携わり、農業に関する知識と経験が豊富で、地域の農業者からの信頼も厚く、農業委員として適任であると考える。	推薦していない	
4	村田　正一郎	51	男	農業	ＪＡ里芋部会　副部会長 ＪＡ上赤坂支部　副支部長	主に里芋とばれいしょを栽培	認定農業者である	ＪＡいるま野上赤坂支部	松本　雅実	ＪＡいるま野と共に支部員相互の連携を図り、豊かな地域農業の発展を目指すことを目的とする。	113人	正・准組合員	長年にわたり農業に従事し地域の農業団体活動にも積極的に取り組んでおり、農業現場への理解が深く農業委員として適切な人物であると考える。	推薦していない	

令和8年度 狭山市農業委員会の委員候補者の推薦及び応募状況（最終公表）

推薦（個人）

推薦を受ける者								推薦する者						特記事項
番号	氏名	年齢	性別	職業	経歴	農業経営の状況	認定農業者の別	氏名	年齢	性別	職業	推薦理由	農地利用最適化推進委員を併せて推薦しているか	
1	安藤　千鶴	66	女	農業	令和５年　ＪＡいるま野　理事 令和６年　狭山市農業委員 令和８年　(株)いるま野サービス　取締役 農業従事　３８年	露地野菜　300a 水稲　30a 主な栽培作物 里芋、枝豆、キャベツ、ブロッコリー、ほうれん草等	認定農業者である	仲川　知範	58	男	農業	農業経営に従事し、地域農業の振興に関心が高く、今後の狭山市農業の発展に寄与することが多大であると考えられるため。	推薦している	
2	橋本　貴男	48	男	農業	元ＪＡいるま野いりそ青年部部長 元狭山市消防団第３分団分団長 農地利用最適化推進委員 ＪＡいるま野入曽支店南入曽下支部総代 ＪＡいるま野入曽支店南入曽下支部副支部長	果樹（ぶどう、りんご、栗）直売 里芋（ＪＡいるま野に出荷）	認定農業者である	仲川　知範	58	男	農業	農業に従事し、地域農業で中心的に活動し地域の方々より信頼されている。農地利用最適化推進委員を歴任し農業委員会も熟知しているため。	推薦している	
3	清水　洋司	65	男	無職	元ＪＡ狭山市入職 平成８年ＪＡいるま野職員 狭山事業部長、本店金融部長を経て令和２年から常務理事 令和８年６月退任	無し	認定農業者でない	渡邉　隆夫	71	男	無職	ＪＡ職員として旧ＪＡ狭山市入職以来、長年勤務し市内の農家との接点も多く、ＪＡの事業を通して、地域農業の維持発展に寄与してきたことから、農業委員として活躍が期待されるため。	推薦していない	
4	山下　良保	67	男	農業	令和２年　狭山市役所定年退職 令和２年　専業農家として就農 令和７年　柏井自治会　副自治会長　就任 令和８年　ＪＡいるま野　狭山花き生産部会　部会長　就任	耕作面積：水田2ha、畑1ha（ビニールハウス含む） 主要な作目：米、さつまいも、じゃがいも、花き等 水稲・野菜等の複合経営	認定農業者である	齋藤　栄一	75	男	農業	家族経営で稲とさつまいもを研究熱心に栽培する専業農家で、地域の方達ともコミュニケーションを大切にする人柄で農業委員に適任であると考えられるため。	推薦している	
5	酒井　正雄	68	男	自営業	元狭山市茶業協会員（令和４年まで）	自身で耕作はしていない	認定農業者でない	大野　博文	71	男	農業	地域の自治活動にも詳しく、自己所有の茶園もあり、近年までは茶業協会に所属するなど農業に従事していたため。	推薦していない	
6	田中　隆司	61	男	自営業	ＪＡいるま野狭山地区農業塾　４年間受講 ＪＡいるま野あぐれっしゅげんき村へ野菜を出荷	耕作面積40a 生産品：じゃがいも、さつまいも、里芋、すいか、ねぎ、にんにく、玉ねぎ、夏野菜	認定農業者でない	増田　茂	69	男	農業	熱心に勉強し、農業に取り組んでいて、柏原の事情にも詳しく、狭山市の農地改善にも尽力いただけると考えられるため。	推薦していない	
7	田中　孝幸	63	男	農業	令和５年　埼玉県立高校教員　退職 令和５年　農業従事	耕作面積40a 生産品：里芋、じゃがいも、ねぎ、ブロッコリー、ブルーベリー	認定農業者でない	増田　棟順	67	男	自営業	農地を適正に管理され、農業の傍ら地元の自治会長もつとめ、信頼度の高い方であり、地域農業の発展に尽力いただけると考えられるため。	推薦していない	
8	浅見　誠次	69	男	農業	元狭山市茶業協会会長 現農業委員会会長	茶園160a	認定農業者である	仲川　知範	58	男	農業	農業委員会会長を歴任し、地元農業に精通し、人望もある。各種団体との繋がりもあるので農業行政になくてはならない方であるため。	推薦している	
9	髙橋　弘樹	55	男	農業	平成４年就農 元狭山市４Ｈクラブ会長 元狭山市農業青年会議所会長 元ＪＡいるま野青年部狭山みどり会会長 元ＪＡいるま野狭山野菜部会副会長	露地　里芋100a ハウス　アスパラガス10a	認定農業者である	浅見　誠次	69	男	農業	農業経営に従事し、地域農業の振興に関心が高く、今後の狭山市農業の発展に寄与することが多大であると考えられるため。また、これまで農地利用最適化推進委員として２期活動しており、その実績も評価が高いため。	推薦している	

令和8年　狭山市農業委員会の委員候補者の推薦及び応募状況（最終公表）

応募をするもの

番号	氏名	年齢	性別	職業	経歴	農業経営の状況	応募理由	認定農業者の別	農地利用最適化推進委員を併せて応募しているか	特記事項
1	大圖　早孝	68	男	団体職員	昭和57年3月　武蔵工業大学工学部土木工学科卒業 昭和60年4月～平成31年3月 　埼玉県職員（農業土木職） 　平成27年4月　農林部　農村整備課長 　平成29年4月　さいたま農林振興センター所長 平成31年4月～令和6年3月 　埼玉県農業会議常設審議委員会　委員 令和元年8月～ 　狭山市都市計画審議会　委員 令和6年4月～ 　埼玉県土地改良事業団体連合会　技監	なし	埼玉県職員として34年間、主に農林部で農林行政に多義にわたって従事。 　主な内容は、農業基盤整備事業、人・農地プラン、農地中間管理事業、多面的機能支払交付金、経営所得安定対策、地産地消、農業団体、都市農業、農地（農地法、農振法）など。 　退職後も農業基盤整備関係の仕事をしており、地元狭山市の若い担い手が夢を持って営農出来るために、農地の集積、有効活用などに、今までの経験を活かして、微力ながらお手伝いできればと思い、中立委員として応募。	認定農業者でない	応募していない	